

令和6年11月草津市議会定例会 「議案質疑および一般質問」項目一覧表

日 程	発言 順位	議席 番号	議員氏名	ページ
第1日目 12月10日（火曜日）	1	9番	山元 宏和 議員	1
	2	3番	井上 薫 議員	1
	3	10番	田中 香治 議員	1
	4	13番	土肥 浩資 議員	2
	5	7番	中島 美徳 議員	2
	6	1番	福田 茂雄 議員	2
	7	21番	西田 剛 議員	2
第2日目 12月11日（水曜日）	8	15番	藤井 三恵子議員	3
	9	4番	藤本 晶 議員	3
	10	6番	野村 友子 議員	3
	11	19番	中嶋 昭雄 議員	4
	12	12番	先成 俊士 議員	4
	13	17番	小野 元嗣 議員	4
	14	20番	瀬川 裕海 議員	4
第3日目 12月12日（木曜日）	15	11番	遠藤 覚 議員	5
	16	22番	杉江 昇 議員	5
	17	5番	田中 詩織 議員	5
	18	16番	西川 仁 議員	6
	19	14番	八木 良人 議員	6
	20	23番	西垣 和美 議員	6

令和6年11月定例会質疑・一般質問【質問者および質問項目】

質問日令和6年12月10日(火)質問者7名

本会議は午前10時から開会です。

各議員の持ち時間は、答弁時間を含めず25分です。

質問方法は、一問一答方式(一問一答)と分割質問分割答弁方式(分割質問)からの選択制です。

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
1	山元宏和 (25分) (一問一答)	輝勢会	<ul style="list-style-type: none"> ○伝統文化の継承について <ul style="list-style-type: none"> ・下笠町における頭屋行事(エトエト)など伝統文化について ・渋川の花踊りなどについて ・市内にある他の伝統文化について ・あおばな紙について ○森林環境譲与税について <ul style="list-style-type: none"> ・森林環境譲与税の取り扱いについて ・自然環境保全地区の考え方について
2	井上薰 (25分) (一問一答)	輝勢会	<ul style="list-style-type: none"> ○熱中症対策について <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症発症者数について ・小中学校の児童生徒の状況について ・市として講じられてきた熱中症予防対策について ・熱中症発症リスクの高い方々への特別な対策について ・市として講じていただいた熱中症予防対策の評価について ・学校の教室の空調設備の現状や更新の考え方について ○小中学校の夏休み期間の見直しについて <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の休みの期間が改正された内容と理由について ・新学習指導要領の現状や課題について ・休み期間の変更に伴う保護者の声について ・8月26日から31日までの間の気温と、この間の熱中症警戒アラートの発令状況について ・夏休み期間を8月末までに戻すことについて ・午前5時間授業の内容と目的について ・通学に路線バスを走らせる距離とその根拠について ・規定に該当する町内会と、その現状について ・規定の見直しに対する市の考え方について
3	田中香治 (25分) (一問一答)	草政会	<ul style="list-style-type: none"> ○災害時における通信手段の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・草津市の災害時における市民の通信手段確保に対する考え方と、有事に際しての通信装備等整備状況について ・特設公衆電話設置の進捗について、また、優先電話設置後の啓発への道筋等について ・どのような訓練を行っているのか、また、その取り組み内容について ○大規模災害時における機能別消防団員の必要性(*分団の話ではない) <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員が日常の活動に参加しない理由やその実態把握について ・機能別消防団員の必要性について ・草津市の消防制度の実態をどのように受け止めているのか、また、今後どのようにして大規模災害時に地域の自主防災組織や大学生等、草津市の地域特性に沿った機能別消防団員の配備を検討できるかについて ○滋賀県の新たな玄関口・草津パーキングエリアの利活用 <ul style="list-style-type: none"> ・「滋賀県の新たな玄関口」このプロジェクトが始まった経緯について ・国や県との防災拠点作りを行う上で、どのような連携をとっていくのかについて ○広域連携について <ul style="list-style-type: none"> ・どのような草津市の未来を描き、そして効率化や新たな価値が生まれるのかについて ・広域的な関係機関との共通の課題をどのように考えているのかについて

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	
4	土肥浩資 (25分) (一問一答)	市民派 クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ○「103万円の壁」の引き上げについて <ul style="list-style-type: none"> ・市の財政に与える影響 ・市民生活に与える影響 ○「コア業務」について <ul style="list-style-type: none"> ・本市にとってのコア業務とは ・本市にとってのノンコア業務とは ・市職員の業務を「コア」「ノンコア」と分類することの弊害 ○「働き方改革」について <ul style="list-style-type: none"> ・本市にとっての働き方改革とは ・事務事業の整理合理化
5	中島美德 (25分) (一問一答)	輝勢会	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティの活性化に向けて <ul style="list-style-type: none"> ・各小・中学校のPTAの現状 ・Sigfy、LINEなどの活用 ・地域コーディネーターとまちづくり協議会、保護者との関係 ・各小・中学校の独自性 ・市政への保護者の声の反映方法 ・町内会の現状 ・町内会未加入者への対応 ・課題解決に向けた全国事例の活用
6	福田茂雄 (25分) (一問一答)	輝勢会	<ul style="list-style-type: none"> ○平時の防災について <ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査満足度から見る防災意識の分析について ・地域防災体制・基盤の強化について ・避難行動要支援者などへの対応について ・災害に強いまちづくりの実現について ・「自助」「共助」による防災対策の充実について ・地区防災計画について ・新たに指定された広域避難所について ・行動マニュアル・事業継続計画の整備と改善について ・市の防災対策本部と学区の連携訓練について
7	西田剛 (25分) (一問一答)	草政会	<ul style="list-style-type: none"> ○有事の際の危機管理体制について <ul style="list-style-type: none"> ・14まちづくり協議会及び、各町内会単位で防災組織が何件あるか ・それぞれの防災組織の取組み、活動状況を把握しているかについて ○草津川跡地公園の指定管理者制度について <ul style="list-style-type: none"> ・草津川跡地公園に指定管理者制度を設けた意義について ・指定管理者選定の際に設けた各条件評価を現時点で満たしているのかについて

質問日令和6年12月11日(水)質問者7名

本会議は午前10時から開会です。

各議員の持ち時間は、答弁時間を含めず25分です。

質問方法は、一問一答方式(一問一答)と分割質問分割答弁方式(分割質問)からの選択制です。

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
8	藤井三恵子 (25分) (一問一答)	日本共産党 草津市会議員団	<ul style="list-style-type: none">○くらし支える物価高騰対策(生活支援)について<ul style="list-style-type: none">・国的新たな経済対策支援「重点支援地方交付金」の活用について財政支援対策の見解を問う○農業振興対策について<ul style="list-style-type: none">・コメ不足による影響、水田耕作地の減少への分析と今後の課題について・コメ農家への支援対策・花き、野菜農家への支援・担い手不足への支援対策・経済支援(肥料や燃料などの物価上昇分への配慮)・学校給食へのコメ・野菜などの食材費が高騰、影響額はどうか・烏丸地先の農業振興対策・民間事業者との連携と影響○高齢者施策について<ul style="list-style-type: none">・市内介護事業所の事業縮小や廃業など影響はないか・特別養護老人ホームなど入所施設の空き室などの影響はないのか・生活保護基準の世帯ごと生活扶助基準額の変更による75歳以上の高齢者世帯におよぶ影響について・高齢者住宅入居に対する問題対応、対策はどうか
9	藤本晶 (25分) (一問一答)	みらいの風	<ul style="list-style-type: none">○午前5時間制草津プラン<ul style="list-style-type: none">・制度の導入の目的を問う。・導入済みの学校への訪問、現場の教員へのヒアリングの実施有無について。・導入済みの小学校校長によると、こどもたちの放課後の居場所について強調されていた。このことについての所感を問う。・児童育成クラブ以外のこどもたちの放課後の居場所を、教育委員会が予算をかけて用意する必要があると思う。所見を問う。○草津市職員の不適切行為<ul style="list-style-type: none">・草津市職員の法律や倫理規定・服務規程の周知徹底について伺う。・議会に関する大切な意思決定において、管理職が議員個人への電話により影響をおよぼそうとする行為に関して、市の所見を伺う。・「草津市職員倫理規程」などに違反するのではないか。今後の対策を伺う。・このような行為が確認できた場合は、当該職員にはどのような処分をするのか。
10	野村友子 (25分) (分割質問)	草津維新の会	<ul style="list-style-type: none">○ゲートキーパー養成研修<ul style="list-style-type: none">・ゲートキーパーの認知度について・養成研修のネーミングについて・養成研修PR動画について・養成研修参加者の交流について・生徒児童保護者向け養成研修について○草津市認知症施策アクション・プラン第4期計画<ul style="list-style-type: none">・各関係機関との連携について・包括支援センターの相談体制について・認知症サポーター養成講座について・認知症高齢者等個人賠償責任保険について

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
11	中嶋昭雄 (25分) (一問一答)	輝勢会	<p>○地域産業の取り組み強化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業用地創出可能性調査の進捗状況など ・どのように企業立地を仕掛けて行くのかなど ・『常盤学区における企業進出を積極的に進める』との橋川市長の思い ・適地をどの程度、どのように確保して、企業にアプローチするのか ・草津用水の関係で農地を守る必要性など ・地域未来投資促進法の活用など ・農地を守るのか、企業立地を進めるのか、どちらに重心を置いているのか ・企業進出を積極的に進めるための体制など ・道の駅草津の用地の拡大についての可能性など ・農家レストランの設置をはじめ、温泉施設などの民間活力の導入の考え方 ・現時点での指定管理の考え方 ・地域再生推進法人を指定した農業振興や地域再生の取り組み ・ウェーブプールの進出を踏まえた観光振興など ・歴史資料館の拡大など ・環境経済部の組織体制の充実・強化 <p>○広域連携の推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長がリーダーシップを發揮して具体的に取り組んだ広域連携 ・「地域の未来予測」についての基本認識 ・「地域の未来予測」を策定していく必要性など ・どの分野の連携が想定されるのか ・「地域の未来予測」の作成に向けた働きかけ ・広域で連携して取り組むイベントの必要性など ・全国都市緑化フェアの誘致の働きかけ ・広域連携推進のための、人事交流や職員の派遣
12	先成俊士 (25分) (一問一答)	市民派 クラブ	<p>○国スポ・障スポ本大会開催に向けた草津市の課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国スポリハーサル大会を終えての草津市の課題認識について ・市域内の啓発状況について ・広報ボランティアの登録状況について ・運営ボランティア募集状況について ・アスリート盗撮防止対策について <p>○地方創生に向けた取り組み状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住・定着の推進の受け止めについて ・県内他市町への転出の受け止めについて ・関係人口の創出・拡大の状況について ・人口増加地域の課題対策について ・人口減少地域の課題対策について ・人を呼び込む施設誘致の可能性について
13	小野元嗣 (25分) (一問一答)	輝勢会	<p>○大学を活かした共創のまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共創の基本的な考え方 ・共創まちづくり ・南草津エリアまちづくり推進ビジョン ・UDCBKの自立化と共創 ・UDCBKと学生の参画 ・県への半導体政策要請 ・市内への半導体研究開発拠点の誘致 ・半導体研究開発拠点を活かした産業立地 ・滋賀・立命館ダイビングクラブとの連携 ・健幸と共に ・まちづくりセンターと共に ・本市の新しい価値の創造 <p>○市内の良好な治安維持について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事案の現状、課題、対策 ・草津警察署・地域課警察官の増員配置 ・南草津エリアの交番増設
14	瀬川裕海 (25分) (一問一答)	草政会	<p>○滋賀県南部エリア活性化基本計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本構想の目的と進捗状況について ・バスタブロジェクトの経緯について ・用地スペースについて ・団体、個人との連携について ・連携による経済効果について <p>○公営住宅のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅の目的について ・公営住宅の適正数について ・公営住宅の増減について ・今後の手法について

質問日令和6年12月12日(木)質問者6名

本会議は午前10時から開会です。

各議員の持ち時間は、答弁時間を含めず25分です。

質問方法は、一問一答方式(一問一答)と分割質問分割答弁方式(分割質問)からの選択制です。

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
15	遠藤覚 (25分) (一問一答)	草政会	<ul style="list-style-type: none">○草津市立保育所・こども園の在り方について●待機児童の実態について●草津市立保育所・こども園の状況について・草津市立保育所及びこども園のうち幼保連携型施設について・草津市立幼稚園型こども園について●草津市立保育所・こども園各施設の収支状況●草津市こども・若者計画について●待機児童に対する対応について●保育士配置基準の見直し等に対する対応について●保育需要の減少時の市内保育施設の在り方について
16	杉江昇 (25分) (一問一答)	市民派 クラブ	<ul style="list-style-type: none">○帰属意識の希薄化から伝わるムード・「帰属意識」の語彙を教えてください。・行政が望み考える「帰属」とは。○各まちづくり協議会の現状・「協働のまちづくり条例」前文に謳うような状況になっているのか。・まちづくり協議会について、人口減少への備えをお尋ねします。・ソーシャルキャピタルがもたらすものをお聴きします。・エリアマネージメントと計画や管理についてお聴きします。・評議会は何をする機関でしょうか。・交付金を交付する行政評価はどのようにされているでしょうか。○地域ボランティア活動とインセンティブ・プロ意識を育むまちづくり協議会の法人化についてのお考えをお聴きします。・まちづくり協議会の影響が及ぶ範囲等をお聴きします。・まちづくり協議会での事業において、費用を払う参加住民と、支払わない参加住民がいるがどのように整理されているでしょうか。・時間銀行の活用のような互恵関係を紹介する必要があると考えますが如何でしょうか。
17	田中詩織 (25分) (一問一答)	草津維新の会	<ul style="list-style-type: none">○DX推進と業務効率化に向けたペーパーレスの取り組みについて・令和5年度における用紙削減の評価について・ペーパーレスの現状と課題について・業務改善推進チームの取り組みについて・今後のペーパーレスの取り組みについて○将来を見据えたロクハ公園プールの再整備について・プールと公園の一体感のある整備について・休憩スペースへの大屋根設置について○誰もが安心して過ごせるインクルーシブ公園について・児童遊園の柔軟な整備について・ニーズに合った公園整備のための各部局連携について・インクルーシブ遊具の設置について

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
18	西川仁 (25分) (一問一答)	日本共産党 草津市会議員団	<p>○予算編成に関わることについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課税最低限の引き上げ、消費税の減税。社会保障の負担増、給付削減議論の所見を問う。 ・高額療養費制度の上限引き上げの社会保障審議会の議論に対する所見を問う。 <p>○マイナンバー保険証について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月2日で発行が中止された「保険証」の発行継続を国へ求め、所見を問う。 ・マイナンバーカード取得、マイナ保険証の登録、利用状況を問う。 ・マイナ保険証のデメリットが指摘されているが所見を問う。 ・マイナンバーカードの有効期限等について問う。 ・マイナ保険証等の丁寧な説明について問う。 ・マイナ保険証がない被保険者に資格確認書が発行されるが、有効期限を問う。 ・医療機関において多種多様な「保険証」に対応しなければならない。現行「保険証」の継続が望まれるが、所見を問う。 <p>○教育関係について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省の来年度予算概算要求は、教員不足、過密長時間対策になるのかを問う。 ・財政制度審議会における議論の特徴と教育関係23団体の声明の内容、市教委の所見を問う。 ・小中学校図書館の蔵書数や基準、貸出冊数を問う。 ・不読率の傾向を問う。 ・学校図書館の役割、位置づけ、現況からの課題を問う。 ・小中学校の図書館関連費は交付税対応ですが、交付税算定を問う。 ・司書配置を委託から直接雇用、各学校への配置を問う。 <p>○草津市立プールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要求水準で飛込プールを兼用プールの場合の要求水準で幅を20メートルにした根拠。兼用でない場合に20メートルを明記しなかった根拠を問う。 ・ミルタプールやろ過装置提案が変更されたが、誰の提案かを問う。 ・修繕および一部施設の使用休止が通知されているが、原因と責任、表示誤差の具体的な状況を問う。 ・オープン三か月間の利用の特徴と利用拡大の課題、デジタルヘルスケア開発の拠点としての進捗状況。また、タニタヘルスリンクとの協定の関係、市民の健康づくりとの関係を問う。
19	八木良人 (25分) (一問一答)	みらいの風	<p>○草津市職員定数条例について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・79名という大幅な定数増の改正になった理由 ・さまざまな計画に基づき行政運営を進めていることについて ・定員管理計画・行政経営改革プラン・情報化推進計画の成果と79名の定数増との関係 ・定員管理計画よりも先に、定数増の条例改正をされることについて <p>○災害発生時の対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織を市に登録することの目的 ・自主防災組織を強化するための方針 ・YMITアリーナと草津市立プールの災害発生時の役割について ・YMITアリーナと草津市立プールの災害発生時の対応計画の遅れと今後の整備計画 <p>○市民と行政がともに考えともにつくるデジタル戦略について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草津市で開催されたCodeForJapanSummitについての所感 ・令和7年度からのDX戦略について ・ブロードリスニングという手法について ・草津市が目指すSociety5.0について ・行政におけるインターネットとの接続と利活用について
20	西垣和美 (25分) (一問一答)	公明党	<p>○ロクハ公園をこども若者の居場所となる公園に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てアンケート結果のニーズに対する認識と対応について ・ロクハ公園をこどもや若者の居場所となるような公園の再整備を <p>○超短時間雇用創出事業の導入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草津市におけるダイバーシティの視点や取り組みについて ・超短時間雇用創出事業の導入について <p>○日本語の支援が必要なこどもたちの日本語教室の設置について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語支援が必要な児童生徒の学校の対応における現状の課題について ・草津市にも初期日本語教室を設置することについて